

5月

大型連休も終わり、これから日に日に夏に近づいていきます。今年の連休は前半雨がちのぐずついた天気が続きましたが、後半は天気恵まれました。4月後半におこなわれた中体連春の大会は天気に左右されながらも無事終了することができました。秋の新人戦以来、特に今年に入ってからコロナ感染の急拡大によって対外試合禁止等の制限がかかり、かなり思うような対外練習、試合ができない状況が続きました。それでも生徒はコロナウイルス感染予防対策を取り、自校での練習に創意工夫を重ねながら今持てる力を発揮すべく大会に臨んだかと思えます。また学習活動においても、昨今の今頃は感染拡大に伴い、教育活動の自粛、変更、縮小の日々が続きましたが、今年度は変更、縮小とコロナ禍対策をとりながらですが、教育活動を止めることなく進めることができています。特に部活動では1年生の入部がほぼ完了し、グラウンド・体育館・校内で生徒たちの賑やかに活動している姿を見ることができます。こうした学習活動、部活動での取組は、本校の特徴でもある「文武両道」そして「ふれあいとけじめ」を軸にした教育活動の推進に欠かせないものとなっています。今なおコロナ禍が治まらない厳しい状況ですが、生徒たちにとって少しでも前向きに活動できる学びの場・環境を構築できればと考えています。



中体連春季大会より

